



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和2年6月19日(金) 第11号

教育目標
 ☆すすんで学ぶ子ども
 ☆思いやりのある子ども
 ☆ねばり強い子ども
 ☆たくましい子ども

発行者 校長 本名 武

イカのおすし



3日連続の不審者情報



新聞等でも報じられましたように、一昨日の午後、福島市の市道で下校中の小学6年の女子児童が男に腕をつかまれ白ワゴン車に連れ込まれそうになる「女兒連れ去り未遂」が発生しました。女兒は暴れて男の手を振り切って逃げ、無事だったとのことでした。この事案を受け、昨日、子どもたちにこの未遂事案の概要と不審者から身を守ることにについて指導を行ったところでした。

ところが、昨日の午後6時過ぎ、二本松市内で女子生徒が白い車に乗った男から声をかけられる事案が発生し、さらに、本日の朝にも、福島市南部で小学生への声かけ事案が発生したとの連絡を受けました。県北での声かけ事案は3日連続になります。本日も子どもたちに、登下校時や土曜・日曜の外出時の諸注意、「いかのおすし」をはじめ、不審者から身を守る行動等について全校一斉に指導し、さらに学年に応じ指導しました。警察署の方にも本校の下校時刻にあわせ通学路等のパトロールをしていただきました。なお、ご家庭でも指導・注意喚起等よろしくおねがいいたします。安心安全メールでもお知らせしましたように、お時間が合い可能であれば次週もお迎えがてら見守りも兼ねて家の近くに出ていただければ幸いに存じます。

感染症防止対策の「慣れ」と「狎れ」



新型コロナウイルス感染症防止のため、毎朝の検温やかぜ症状等の有無の確認等々大変お世話になっております。県内ではこれまでずっと感染者確認がゼロでしたが、昨日はついに41日ぶりの感染者確認となっていました。感染症防止のために、3密の回避やマスク着用、手指洗い、消毒



など、基本を守ることについて繰り返し実践することでよい面で「慣れ」てきましたが、一方で、もう大丈夫だろうというけじめがなくなる「狎れ」も懸念されるところです。本日から都道府県の移動制限が全国的に解除となり、市中感染リスクもこれまでより高くなることが予想されます。熱中症予防のため、状況に応じてマスクを外す判断（周りとの距離や会話制限、屋外等）も必要になりますが、守るべきことをしっかり守り自他の命を大切にできるよう指導してまいりたいと思います。



「空に浮かぶ白い物体」



川俣小学校ホームページにも載せましたが、水曜の朝の時間、北の空に浮かぶくっきりはっきり見える白く丸い物体に子どもたちも大興奮。「うわー、ついに、初めて見ました！」等々。翌日の新聞にはもう子どもの夢を消し去る記事が載ると思っていましたが……。みんなで興奮して見たこの思い出は消えないことと思います。春の珍事ならぬ梅雨の晴れ間の珍事。